○『インマヌエル』:主の約束に関する三つの側面

1. 約束を取り巻く_____(1-2)

※2 歴代誌 28:1-3

「アハズは二十歳で王となり、エルサレムで十六年間、王であった。彼はその父祖ダビデとは違って、主の目にかなうことを行わず、イスラエルの王たちの道に歩み、そのうえ、バアルのために鋳物(いもの)の像を造った。彼は、ベン・ヒノムの谷で香をたき、主がイスラエル人の前から追い払われた異邦の民の、忌みきらうべきならわしをまねて、自分の子どもたちに火の中をくぐらせた。」

※2 歴代誌 28:5-8

「彼の神、主は、彼をアラムの王の手に渡されたので、彼らは彼を打ち、彼のところから多くのとりこを捕らえて行き、ダマスコへ帰った。彼はイスラエルの王の手にも渡されたので、イスラエルの王は彼を打って大損害を与えた。レマルヤの子ペカはユダで一日のうちに十二万人を殺した。みな勇者たちであった。彼らはその父祖の神、主を捨て去っていた。ついで、エフライムの勇士ジクリは、王の子マアセヤ、その家のつかさアズリカム、王の補佐官エルカナを殺した。さらに、イスラエル人は、自分の同胞の中から女たち、男女の子どもたちを二十万人とりこにし、また、彼らの中から多くの物をかすめ奪って、その分捕り物をサマリヤに持って行った。」

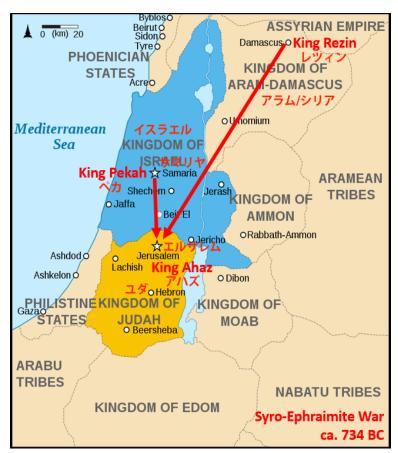
●補足

北王国イスラエル(別名: エフライム/サマリヤ) 南王国ユダ

2. 約束を与える方の_____(3-9)

1) 神様は______方(3-4) ※ヨブ 3:13

「今ごろ、私は安らかに横になり、眠って休み」



引用: https://biblearchaeologyreport.com/2022/09/22/king-pekah-an-archaeological-biography/

2) 神様は 方(5-9)

※民数記 23:19

「神は人間ではなく、偽りを言うことがない。人の子ではなく、悔いることがない。神は言われたことを、なさらないだろうか。約束されたことを成し遂げられないだろうか。」

※哀歌 2:17

「主は企てたことを行い、昔から告げておいたみことばを成し遂げられた。…」

※イザヤ 55:11

「そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。」

※ローマ8:1

「…今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。」

※1 コリント 10:13

「神は真実な方ですから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に合わせることはなさいません。」

3) 約束の祝福された_____(10-17)

※2 列王記 16:7-9

「アハズは使者たちをアッシリヤの王ティグラテ・ピレセルに遣わして言った。「私はあなたのしもべであり、あなたの子です。どうか上って来て、私を攻めているアラムの王とイスラエルの王の手から私を救ってください。」アハズが主の宮と王宮の宝物倉にある銀と金を取り出して、それを贈り物として、アッシリヤの王に送ったので、アッシリヤの王は彼の願いを聞き入れた。…」

※マタイ 1:18-25

「イエスキリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、二人がまだ一緒にならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。彼がこのことを思い巡らしていたとき、主の使いが夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ。恐れないであなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」この全ての出来事は、主が預言者を通して言われた事が成就するためであった。「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちと共におられる、という意味である。)ヨセフは眠りからさめ、主の使いに命じられた通りにして、その妻を迎え入れ、そして、子どもが生まれるまで彼女を知ることがなく、その子どもの名をイエスとつけた。」